

プロバスケットボールチーム
岩手ビッグブルズ
プレシーズンマッチin葛巻



**当町で初、プロバスケの試合
迫力のプレー 1,300人が観戦**

日本プロバスケットボールリーグ（通称TKbjリーグ）の「岩手ビッグブルズ」と、ナショナルバスケットボールリーグ（通称NBL）の「リンク栃木ブレックス」によるプレシーズンマッチが9月6日、社会体育館で行われました。

葛巻町60周年と岩手ビッグブルズ設立5周年を記念し、町と栃岩手スポーツプロモーションが主催。当町でプロ選手によるバスケットボールの試合が行われるのは初めてとあって、町民のほか県内外から約1,300人が詰め掛け、会場は熱気に包まれました。

試合が始まると「ゴー！ビッグブルズ！」の応援が鳴り響き、シュートが決まるたびに大歓声が沸き起こりました。試合はリンク栃木が76対67で勝利しました。

試合前には、葛巻ミニバスと伊保内ミニバス（九戸村）によるエキシビジョンマッチが行われ、子どもたちが大観衆の前で伸び伸びとプレー。葛巻ミニバス男子主将の大久保知紀君（葛巻小6年）は「大勢の人の前で緊張したけど、普段通りプレーできたし、勝ててうれしかった。プロ選手は、大きくてスピード、テクニクもある。もっと練習してうまくなりたい」と目を輝かせていました。

葛巻ミニバスと岩手ビッグブルズの選手たち



各種目の第1位入賞者

= 新は新記録、タイはタイ記録 =

■小学校

種目	氏名	学校(学年)	記録
4年100 [㍎]	男 上打田内 大駕	葛巻	16秒90
	女 熊谷 美波	葛巻	16秒86
5年100 [㍎]	男 四日市 拓海	葛巻	15秒31
	女 辻 那智	葛巻	15秒85
6年100 [㍎]	男 山中 竜哉	葛巻	14秒82
	女 大川原 芽生	江刈	16秒20
80 [㍎] ハードル	男 服部 河来	葛巻(6)	14秒59
	女 上野 璃子	葛巻(6)	17秒25
800 [㍎]	女 佐藤 里咲	小屋瀬(6)	2分52秒55
1,000 [㍎]	男 笹川 大成	葛巻(6)	3分25秒13
走り幅跳び	男 服部 河来	葛巻(6)	4 [㍎] 19
	女 佐藤 里咲	小屋瀬(6)	3 [㍎] 66
走り高跳び	男 村田 帆	葛巻(6)	1 [㍎] 19
	女 辻 那智	葛巻(5)	1 [㍎] 18
ソフトボール投げ	男 村田 帆	葛巻(6)	新 59 [㍎] 90
	女 大吹 空	五日市(5)	34 [㍎] 31
400 [㍎] リレー	男 葛巻小A		58秒32
	女 小屋瀬小		1分03秒88

※ 新記録はこれまでの大会記録を0.5[㍎]更新

■中学校

種目	氏名	学校(学年)	記録
1年100 [㍎]	男 上打田内 龍弥	葛巻	13秒98
	女 惠津森 一葉	江刈	15秒63
2年100 [㍎]	男 神谷 良歩	葛巻	13秒66
	女 八幡 椿	葛巻	15秒36
3年100 [㍎]	男 佐々木 啓人	江刈	12秒71
	女 服部 妃呂	葛巻	タイ 14秒27
1年200 [㍎]	男 柳岡 龍馬	葛巻	30秒68
	女 佐々木 碧泉	江刈	37秒47
共通200 [㍎]	男 田村 渉真	江刈(3)	28秒11
	女 星野 美月	葛巻(3)	31秒77
共通800 [㍎]	男 森 翔琉	葛巻(2)	2分24秒82
	女 松山 真奈華	江刈(3)	2分50秒78
1年1,500 [㍎]	男 河原 隼士	葛巻	4分58秒69
共通1,500 [㍎]	男 佐々木 啓人	江刈(3)	4分37秒32
	女 家田 和佳	葛巻(2)	5分46秒99
共通3,000 [㍎]	男 佐藤 拓土	小屋瀬(3)	10分19秒34
100 [㍎] ハードル	女 服部 妃呂	葛巻(3)	新 17秒60
110 [㍎] ハードル	男 鈴木 直裕	小屋瀬(2)	20秒94
走り幅跳び	男 城内 嘉睦	葛巻(3)	4 [㍎] 94
	女 星野 美月	葛巻(3)	4 [㍎] 64
走り高跳び	男 神谷 良歩	葛巻(2)	1 [㍎] 45
	女 中居 実那望	江刈(2)	1 [㍎] 18
砲丸投げ	男 山本 晃太郎	小屋瀬(1)	7 [㍎] 96
	女 松浦 里菜	江刈(3)	7 [㍎] 90
400 [㍎] リレー	男 葛巻中A		51秒75
	女 葛巻中A		57秒11

※ 新記録はこれまでの大会記録を0.86秒更新



爽快感たっぷり

総合運動公園リニューアル後
初の陸上競技大会

平成27年度町小中学校陸上記録会は8月28日、町内の小中学校全8校が参加し、総合運動公園で開催されました。

開会式で町小中学校体育連盟の藤村一夫会長（葛巻小学校長）は「新しくなった会場で、自分や友達を信じて思う存分競技し、素晴らしい伝統を築いてほしい」とあいさつ。觸澤義美副町長が「全天候型トラック、人工芝で行う初めての大会。自己記録の更新、大会新記録を目指し、力いっぱい頑張ってほしい」と選手を激励しました。

江刈中3年の佐々木啓人さんが力強く選手宣誓を行い、競技がスタート。小学校10種目、中学校15種目に164人の選手が参加し、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮。競技の結果、2種目で新記録が樹立されました。会場には各校の応援団や多くの保護者らが詰め掛け、盛んに声援を送っていました。

2種目で大会新記録！

新記録を樹立した2人にインタビュー

中学校女子 100[㍎]ハードル／記録17秒60

全天候型トラックで気持ちよく走れた



葛巻中3年 服部 妃呂さん

昨年は0.01秒差で新記録に届かず悔しい思いをしましたが、その悔しさをバネに練習に打ち込んできた成果が今回の大会に現れたと思います。全天候型トラックのゴム素材は、滑らず反発力があって、グッと前に進むような感覚で、とても走りやすく、気持ち良かったです。

小学校男子ソフトボール投げ／記録59[㍎] 90

頑張る気持ちが湧いてくる新競技場



葛巻小6年 村田 帆さん

学校の練習では50[㍎]前後の記録しか出せませんでした。人工芝での競技は、滑らず踏ん張りが効くので、練習より遠くに投げることができました。新記録を狙っていたわけではなかったので、驚きとうれしさでいっぱい。新しい競技場は頑張ろうという気持ちが湧いてきます。